

中里小学校 学校だより

令和5年11月30日

なかざと

第13号

文責 大石 泰文

学校教育目標：夢をもち、みんなと共に生きる子どもの育成～中里仲よし(共に学び、共に育つ)～

11月11日実施 PTA 清掃のご協力ありがとうございました!

子どもたちの手が届きにくい高いところ、特別教室など普段の清掃活動では作業が難しい場所を中心に、保護者の方々、参加してくれた子どもたち、教職員の力を合わせてきれいにすることが出来ました。ご協力いただいた皆様には、厚くお礼を申し上げます。ありがとうございました。

充実した体験学習 ～ 実りの秋 となりました～



1年 秋の遠足



2年 町たんけん



3年 音楽発表会



4年 ふるさと学習



5年 保幼小交流



6年 修学旅行

今学期は、各学年の体験学習が目白押しでした。左の他にも、福祉体験、スーパーマーケット見学、野菜の収穫、親子でリースづくり、講演会など有意義な学習がたくさんできました。

中里小学校ホームページに「学校日記」として記事や写真を毎日更新しておりますので、ぜひご覧ください。

昨日の朝、学校前の横断歩道に交通安全のために立っていると、いつも以上に元気な挨拶をする子どもがたくさんいました。ある子どもに「自分から大きな声で挨拶ができて素晴らしいね!」と言うと「昨日の全校朝会で話があったから・・・」という返事が返ってきました。

全校朝会で、私が「今朝は嬉しいことが2つありました。ひとつが自分から気持ちの良い挨拶をしてくれた人が何人もいたこと。もうひとつが6年生が落ち葉集めなどボランティアでしてくれていること。皆さんも人が気持ち良く生活できるように自分ができることをしてください。」と話したことを早速実践してくれていたのです。中里っ子の素直さをとても嬉しく思いました。

ほめるということは・・・
おずかしい?!



以前お知らせしましたように2学期の始めに、先生方と「授業の終わりに子どもたちの良さをほめましょう」という話をしています。

実は佐世保市の陣内康昭教育長が「褒める」ということを強く推奨されています。私も毎日心掛けていますが、子どもに響くようにほめるためには、よく子どもを観察して変容を見取らないと難しいなあ、と日々感じているところです。